

昨年ハードコートより砂入り人工芝コートに改装した標高1300mの高原のコート、冬期間は寒さと雪で閉鎖せざるを得ないコートです。

3月に入り何日か暖かい南風が吹き雪どけが高原全体に進みました。例年より早く春がきそうないきよいに、3月半ばというのにコートの状況を見に足を運んでしまいました。

テニスコートは通常南北に設置されます(南の方向から北側を写しています)。予想に反して日陰でもない南側の部分に相当の雪の固まりが残っています。どうも冬の強い西風に乗って吹き上がったものと思われる。



<3月14日の状態>

全体の広さからは雪があるのは1割程度ですが、このままだと解けるのに相当かかりそうなので、若手に声をかけ雪の固まりを撤去することにしました。

3月21日午後、シャベル・雪かき持参で若手3名と私の4名が集まり、コート内の雪塊を砕いてコートに播き解かす組と、コートに併設したクラブハウス前のテラスの雪塊を端に落とす組に分かれ作業を行いました。

テニスコートは2面あります。1面は雪塊を解かすために使いましたので、残りの1面を今日は使えるようにしたいと思い、4人で竹ぼうきを使い広葉樹の葉・松葉・唐松の葉を掃き出す作業に移りました、なかなか広く



<3月21日 雪の固まりを撤去作業中>

大変な作業でしたが、掃き出し更に集めてコート外に搬出しました。

最後に、冬の間倉庫にしまっていた、ネットと支柱を運び出しセットして1面完成です。完成写真ではわかりづらいですが山の上のコートです。下方には松本市街が(映っていない)が見えます。

4人そろっていただけなのでおまけで1戦まじえることになりました。結果は私の組が負けてしまいました。負けて疲れがどっと。

歳時記ホームはこちら

<http://www.go.tvm.ne.jp/~sawada/saijiki/saijikihome.htm>



<3月21日完成ポーズ>